

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	44 49	筋力の低下や便秘症の一因として、利用者様の運動量の不足が考えられる。	利用者様の運動不足を解消する。	毎日の階段昇降と散歩に加え、施設内で手すりを利用した歩行や音楽に合わせた体操、体を動かすレクを行う。	12ヶ月
2	36 37 38	細々とした業務に追われ、職員側の都合で介護が行われることがある。	利用者様本位の介護を目指す。	利用者様とのコミュニケーションを強化して利用者様一人ひとりのことを良く知り、できるだけそれぞれのペースで日々を過ごして頂けるように努める。思いやりのある介護・接し方ができているかを常に意識する。	12ヶ月
3	27	情報共有が不十分であったり、認識の違いにより職員間の連携が欠けていると感じることがある。	チームワークを強化して、より良い介護を行う。	正社員・パートを問わず、お互いの個性を認め、チームで介護をしているのだということを常に意識する。情報を伝えることも受け取ることも積極的に行い、報告・連絡・相談を習慣づける。	12ヶ月
4	2 3	平成24年3月末に移転してきたが、近隣の認知度がまだまだ低い。	地域との繋がりを深め、施設の孤立を避ける。	公団に住む方々や近隣のお店、保育園、小学校など、同じ地域に暮らす人々との交流を積極的に行う。町会行事に参加したり、施設行事に近隣の方を招いたりする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。